

Pichari ~ピチャリ~

七飯町歴史館だより
第55号

ななえ古写真物語 VOL. 55

学び舎の昔 大中山小学校

昭和30年代

大中山地区



七飯町でも、1・2を争う児童数を誇る大中山小学校。ここを訪れるたびに気になっていたのが、前庭にあるイチヨウの木と学校周辺に植えられている染井吉野の桜並木である。5月に機会があって、訪問授業をさせていただいたのだが、改めてゆっくりとこれらの木々を眺めていると、小学校の歴史の古さを感じずにはいられませんでした。

ところで、この大中山小学校の卒業生という方が町内に多くいると思いますが、上の写真にある校舎を思い浮かべる人は段々少なくなってきているのかもしれませんが。現在も使われている鉄筋コンクリート造りの校舎は、昭和45年から3カ年計画で建築され、昭和47年11月に校舎新築祝賀会が行われていますが、上の写真に写っている校舎は、昭和46年4月に解体作業が行われていますので、それ以後に入学された方々は現在の校舎を思い浮かべることでしょう。

改めて旧校舎の写真を見ますと、現在と同じようにやや高い位置に校舎があり、おそらく国道5号から続く道が和風な趣きを持つ正面玄関まで続いています。また、1階建ての平屋のような校舎だったことも伺えます。

この旧校舎がいつ建築されたのか調べてみましたら、どうやら昭和2年に落成したようで、以後、幾度も増築を繰り返し、昭和46年まで、趣のある校舎として親しまれ多くの卒業生を輩出しました。

それでは、大中山小学校の歴史を遡ってみると、明治10年頃から戸長だった布川満五郎が学校設立の必要性を村民に訴えていたが、その機運に至らず、明治14年になって総代だった川上勘八をはじめ菊地平左工門、岩崎恒右工門などの賛同を得、村民を勧誘、彼らの働きで寄付金や学校設立の民意が集められ、同年11月に「大中学校」と称したが、翌月の12月10日には「大中山学校」と改称した。その後大中山簡易学校、大中山尋常小学校、大中山尋常高等小学校、大中山国民学校と校名が変遷し、昭和22年に「大中山小学校」となりました。

現在、小学校は耐震化構造の関係で新しく安全な校舎へ変わってきています。その一方で古い木造校舎はどんどん失われてしまっているのも現実です。少し寂しい気もするのですが、これも時代の流れなのでしょう・・・。

もし、お手元に古い学校の写真等がありましたら当館へ寄贈して頂ければと思います。

10日

横津岳の麓を散策しながら植物の観察を行う「横津の植物観察会」を開催しました。講師には、函館植物研究会の宗像英明先生をお迎えし、16名の参加者が集いました。残念ながら当日は小雨でしたが、3時間ほど散策して、クマガイソウやタケシマラン、エゾオクサイシンなど約20種の草花を観察しました。

一人で歩いていると、見落としがちな花たちですが、よく見るとその種類が豊富だということに気付いた時間となりました。



橋脚の上で説明を聞きました。

30日

ジュニア探検クラブで、建設中の新幹線車両基地の見学にいきました。操作場の広さや、橋脚の上にも登らせて頂きました。新幹線が開通する頃には大人になっている子供たちの心にこの光景はどのように映ったのでしょうか？

午後からは、町内の史跡探訪です。大川にある樹齢600年以上といわれる一本栗、峠下にある箱館戦争時に作られた土塁など、意外に知られていない町の史跡を見学しましたが、ちょっと難しかったかな？



みんなカメラを見て！！



史跡の見学中です！

企画展、開催中です！！

7月3日に、大沼がラムサール条約登録地になったことを受け、大沼に生息する鳥たちや湿性植物を紹介する企画展「ラムサール条約と大沼」を開催しております。

展示は、駒ヶ岳の噴火活動によって、現在の大沼など湖沼群が作られたことを図解したり、水辺でみられる昆虫の標本や大沼で見られる湿性植物を育成展示しております。

入場無料で、8月30日まで無休で観覧できますので、近くにお越しの際には是非ご来館頂きたいと思っております。



展示室の様子

8月の休館日はありません。

観察コーナー設置！

歴史館ロビーに、火山灰が観察できるコーナーを設けました。季節によって観察できるものが変わりますので、気軽にご覧下さい。



編集後記 ~tawagoto~

ついこの間まで、博物館実習生を2名受け入れていたのだが、なかなか講義らしい事をしてあげられなかったのが悔やまれる。

一方で保存作業を強いられ、拳句の果てには夜遅くまで展示準備を手伝わされ、実習生の方たちは、さぞ疲れたことだろう。短い間でしたが本当にご苦労様でした。期待ほどの事を学べなかったかもしれませんが、専任学芸員が少ない地域博物館の現状を知る機会となったなら幸いです。(やまだひさし)

Richart

～ピチャリ～

第55号

平成24年7月20日 発行

七飯町歴史館

〒041-1193 亀田郡七飯町本町6丁目1-3

電話 0138-66-2181 FAX 0138-66-2182

E-mail: rekishikan@town.nanae.hokkaido.jp